

環境のまちづくり

研究組織（日光市教育委員会生涯学習課、足尾地域の産業遺産の保存・活用と環境学習推進協働会議）
所属・職・氏名 工学部建設学科 教授 永井 護

(1) 事業の目的・意義

日光市足尾町においては、大学側からの3年間に渡る研究助成（平成19年度から平成21年度の特
定重点推進研究）をきっかけに、宇都宮大学、古
河機械金属、地元NPO、日光市などの6つ組織
から構成される協議会「足尾地域の産業遺産の保
存・活用と環境学習推進協働会議」が設立された。
本事業は各組織の協力体制の下にまちづくりを推
進することを目的として、各団体が共に活用でき
る足尾の歴史的資産の解説書を作成する。

現在行われている「足尾の地元小学生の社会科
教育」や、「環境学習を目的とした植樹活動」、
「産銅の歴史を今に伝える産業遺産のボランティ
アガイド」などの環境学習活動に供されるための
資料として、足尾の地域資源の歴史的意義を包括
的に説明する解説書を協議会の構成員の協力の下
に作成する。

本事業の意義は、住民自らが地域を理解し、ま
ちづくりを推進していくことにある。

(2) 事業の実施方法

そこで、関係する地域住民を中心としたワーキ
ンググループ（表-1参照）を協議会内に設置し、
編集執筆を行った。

テーマ別のワーキングに加え、全体会議を回開
催し編集方針を検討した。また、ワーキンググル
ープのメンバーの一部は、すでにガイドを行っている
ため、その実績（写真-1）を参考とした。
グループごとに現地調査（写真-2）を行い、距
離・所要時間を測定するとともに、案内案内看板
（写真-3）、トイレ等の確認を行うとともに、現
地の写真撮影を行った。

原稿作成のための資料は、大学の研究成果とと
もに、古河および日光市教育委員会等から提供を
受けた。

(3) 解説書の内容

部会ごとに次の作業を行った。Ⅰ足尾まち歩き
部会は、足尾全体のガイドを行うための、解説書
の作成を目指している。足尾銅山の概要、産銅技
術の変遷、鉱毒に対する環境対策の変遷、鉱山都
市足尾の成り立ちについての解説を行い、足尾町
を北部地域、中央地域、小滝地域の3地域に分け
て希望者に対してガイドを行うためのマニュアル
を作成している。

Ⅱ、Ⅲに関しては、施設を見学する利用者に対
してのサービスの一環として、施設並びにその位
置づけについて解説することを目指している。

Ⅱ足尾銅山観光では、日光市が経営する銅山観
光の魅力をアップするとともに、周辺の遺産へ来
訪を誘導するように、決められた場所と時間内で
解説を行うためのマニュアルを作成している。

Ⅲ掛水倶楽部では、古河が所有する掛水倶楽部
と周辺の施設の解説を概要と所有する展示物に分
けて解説している。

一例として、図-1に小滝地区のガイドマップ
を示す。各解説場所で話す内容を解説書として編
集している。

(4) 事業の進捗状況

テーマごとに、解説書の使用方法を明確にし、
それに合った解説書の原案が作成された。今後、
さらにバージョンアップを図るために、電子媒体
で編集を行っている。

(5) 事業成果

本事業は、住民が自ら学習して地域を理解しな
がら、自分たちの街づくりを進める運動として位
置づけられる。足尾町は、歴史的な背景から地域
に関する色々な捉え方がなされており、それらを
いかにまとめていくかが、まちづくりを進める上

でも重要となる。

原案が作成されたため、その足がかりができたといえるため、今後のまちづくりへ果たす意義は大きいと言える。

日光市観光課は、この活動実績を踏まえて足尾町の活性化プロジェクトの一つとして、本事業を取り上げる方向で検討が進められている。

今後、継続的な組織活動を通して、住民の地域史や産銅技術に関する学習の機会を充実しながら、本年度の成果をさらにバージョンアップしていくことが望まれる。さらにガイドに関する人材の確保をいかに進めるかも、今後の大きな課題である。

表-1 テーマ別ワーキンググループ

I 足尾まち歩き（足尾町のガイド）
永井 謙（宇都宮大学）+ 研究室学生
上原 晃（足尾観光課）
真鍋 直人（NPO法人足尾歴史館）
小林 佳代子（NPO法人足尾歴史館）
小野崎 一（井戸端会議、400年事業委員）
G 高田 寛（井戸端会議、NPO法人足尾歴史館）
青木 達也（宇都宮大学）
RG 山田 功（井戸端会議、400年事業委員）
森 誠（井戸端会議、400年事業委員）
G （NPO法人足尾緑を育てる会）
II 足尾銅山観光
R 高橋 敏明（生涯学習課）
G 島 涼子（足尾銅山観光管理事務所、井戸端会議、400年事業委員）
G 星 智久（足尾銅山観光管理事務所、井戸端会議、400年事業委員）
奈良部 真弓（井戸端会議、400年事業委員）
神山 栄司（井戸端会議、400年事業委員）
III 掛水倶楽部（周辺含む）
宮本 史夫（生涯学習課）
R 佐藤 昇（足尾観光課）
G 大門 一恵（古河機械金属株式会社足尾事業所）
石津 敦弘（井戸端会議、400年事業実行委員会）
岡本 憲之（井戸端会議、400年事業実行委員会）
鈴木 俊弘（井戸端会議、400年事業実行委員会）



写真-1 ワーキング会員によるガイド（银山平にて）



写真-2 現地調査（索道トンネル跡）



写真-3 案内看板の確認（ガイドに活用するため）

図-3 ガイドコースMAP (小滝地区3時間コース)
 テーマ：近代鉱山集落の典型である小滝地域の効率的な産銅施設の配置と土地利用を学ぶ

遺産、解説場所、
 解説版、休憩場、
 集合・解散位置等

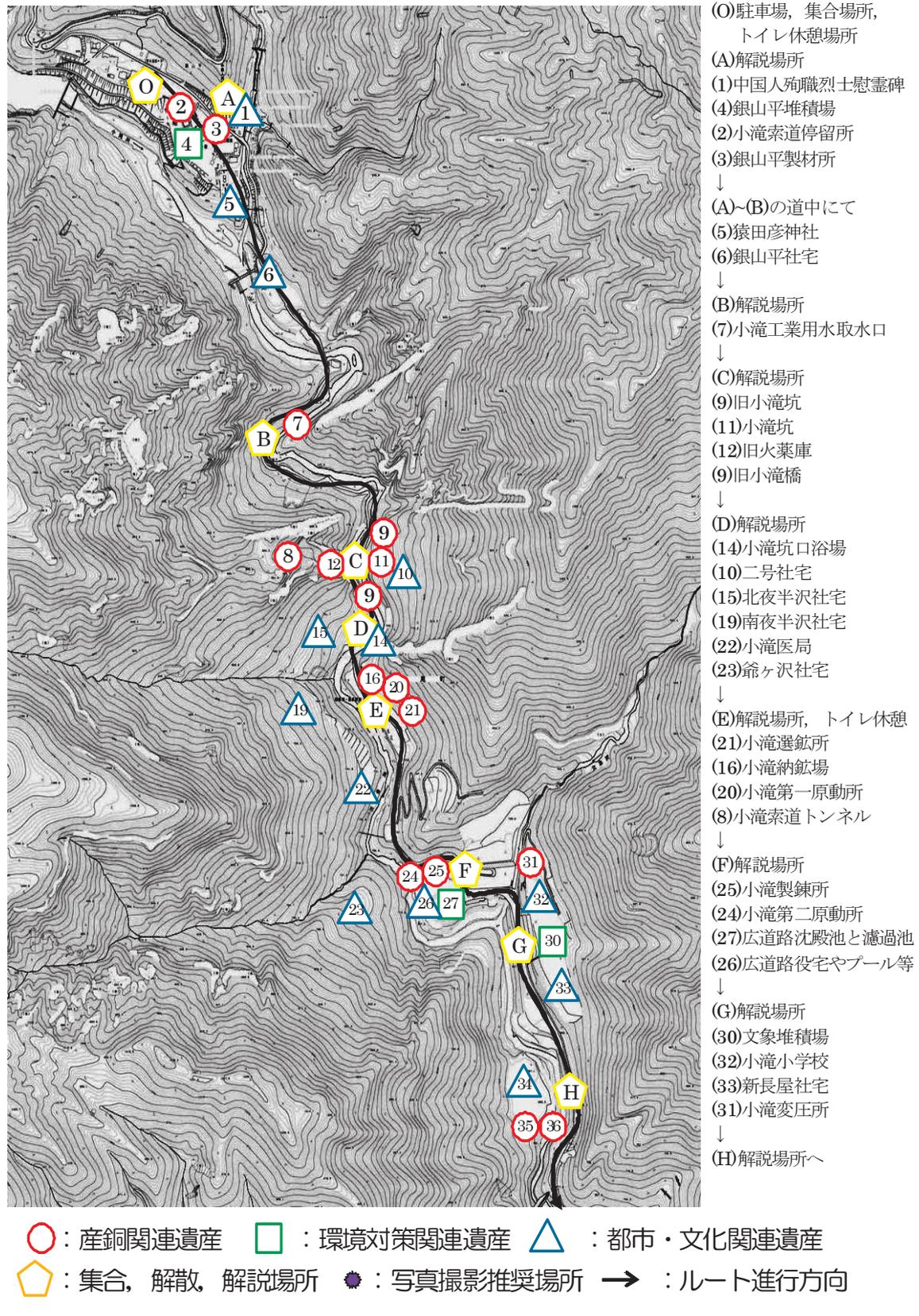


図-1 小滝地区のガイドマップ